

2024年（令和6年）2月16日

釧路市長 蝦名大也様

釧路市環境審議会

会長 神田房行



第2次釧路市環境基本計画改定版（案）について（答申）

令和5年11月7日付釧環保第207号で諮問のありました「第2次釧路市環境基本計画改定版 素案」について、当審議会において慎重に審議した結果、提示された計画改定版（案）については概ね妥当であると認め、別紙の意見を付して答申いたします。

別 紙

- 1 2050年カーボンニュートラルの達成に向けた再生可能エネルギー導入の推進にあたっては、地域の豊かな自然や災害特性を考慮し、地域の価値を損なうことなく自然と共生したものとなるよう努めること。
- 2 事業者の挑戦的・創造的な取り組みを後押しし、脱炭素と経済の両立を促すGX（グリーントランスフォーメーション）を市民・事業者と一体となった推進に努めること。
- 3 炭素吸収効果の高い釧路湿原や広大な森林をはじめ、春採湖など身近な自然やブルーカーボンなど、地域特性としての炭素吸収源の保護について、市民により一層関心を持ってもらえるよう努めること。
- 4 市民・事業者・観光客に対し、本計画を多様な手段を通じて普及を図るとともに、個々の自主的な取組の発信や連携を進めるなど、地域が一体となった脱炭素化の推進に努めること。